



政策 4 産業のまちの景色

地域の良さを活かした 富里ならではのにぎわいのまち



施策 1

持続的な展開による農林業振興…………… 77

- 1 担い手の育成・支援
- 2 農業経営の安定化
- 3 優良農地の保全
- 4 森林の保全



施策 2

立地の良さを活かした活力ある商工業振興…………… 81

- 1 企業誘致の推進
- 2 経営の安定化
- 3 商工業の活性化



施策 3

自然と農を活かした観光まちづくり…………… 83

- 1 観光プロモーション活動の強化
- 2 地域資源の発掘・磨き上げと活用
- 3 観光客に魅力ある地域づくり





持続的な展開による農林業振興

現状と課題

本市はすいかの産地として有名ですが、にんじんの作付面積も大きく、その他様々な野菜が市内で生産されています。令和元年（2019年）の農業産出額は約152億円と推計されています（出典：農林水産省）。

しかし、ブランド価値の高い本市のすいかは、機械化が困難であることや生産者の高齢化、後継者不足などの理由から、作付面積が減少傾向にあることから、本市のすいかを守り、その魅力を発信することを目的として令和3年（2021年）に「富里市すいか条例」を制定しました。

また、農業従事者の高齢化や減少により、新たな耕作放棄地が発生しているほか、農業技術や経営の承継が懸念されることから、農業後継者の育成や新規就農希望者の支援を図るとともに地域の中心となる担い手や農地の集積・集約化など、地域の農業の将来について、地域で話し合いを行った、実質化された人・農地プラン^{※27}の取組などを推進していく必要があります。

鳥獣被害防止に対しては、今後も鳥獣被害対策実施隊の拡充や、わななど資機材の充実が必要です。

今後、市の基幹産業としての農業を継続的に発展させるためには、高品質で安全・安心な農産物のブランド化、高付加価値化などを視野に入れる必要があります。

また、森林所有者には森林の有する多面的機能が発揮できる森林への再生や、豊かな自然環境が保全できるよう支援が必要となっています。

施策の方向性

農業については、担い手確保や農地の集積を推進しながら、農産品のブランド化等に取り組み、農業の魅力や収益性を高めることを目指します。農業従事者の高齢化、担い手不足への対策や専門知識の承継の取組を進めます。

※ 27 人・農地プラン：地域において、農業者が話し合いに基づき、地域における農業において中心的な役割を果たすことが見込まれる農業者（中心経営体）、将来における地域農業の在り方などを明確にするもの。

施策の展開

1 担い手の育成・支援

施策 No.	主な取組	取組の内容	施策に対応する 主なSDGsゴール
1-①	人・農地プランの推進	地域農業における中心経営体、地域における農業の在り方などを明確化するための地域の話合いなどを推進します。	 
1-②	認定農業者の認定・支援	効率的かつ安定的な農業経営に向け、農業者が農業経営の改善を進めようとする計画を認定し、重点的に支援を行います。	 
1-③	農業後継者の育成・就農支援	次世代の農業の発展のために、農業後継者の円滑な就農を図るとともに、新規就農者に対するサポート体制の充実を図ります。	   

2 農業経営の安定化

施策 No.	主な取組	取組の内容	施策に対応する 主なSDGsゴール
2-①	農業生産への支援	農業生産の安定や回復を図るために、機械化等による省力化を促進し、病害虫防除などの植物防疫事業を行うとともに、畜産物の安定供給と経営安定化のために、家畜の改良や家畜防疫事業、経営改善等の支援に努めます。また、鳥獣による農産物被害軽減のため、有害鳥獣捕獲の対策を行います。	      
2-②	すいか生産への支援	市の特産品であるすいかの栽培面積が減少する傾向の中で、その抑制とすいか栽培振興のため、生産者への各種支援と、富里のすいかを広く周知する取組を行います。	 
2-③	農業生産基盤の促進	安定した用水供給のため整備された、北総中央用水事業の関連事業である県営畑地総合整備事業を推進し、用水及び排水施設の整備を進めることで、基盤整備の促進に努めます。	
2-④	地産地消の推進	すいかまつり、産業まつり等のイベントを開催し、生産者と消費者の交流の場を設け、また、食育活動の取組と安全・安心な「地産地消」の推進に努めます。	  





3 優良農地の保全

施策 No.	主な取組	取組の内容	施策に対応する主なSDGsゴール
3-①	農用地の利用集積促進	農業者の高齢化等に伴う新たな耕作放棄地の発生抑制の対策として、担い手等への農用地の利用集積などの促進に努めます。	
3-②	優良農地の確保	「富里市農業振興地域整備計画」に基づき、優良農地の確保と農業の振興に努めます。	
3-③	農村環境の保全	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため地域の共同活動を支援し、地域資源の適切な保安全管理を推進します。	 
3-④	農地の適正な権利移転	農地の適正かつ効率的な利用を促進するとともに、農地移動適正化あっせん事業等を活用した円滑で有効な権利移転を推進します。	
3-⑤	農地転用規制の適正な運用	農地転用規制の適正な運用を図るとともに、違反転用防止に努めます。	

4 森林の保全

施策 No.	主な取組	取組の内容	施策に対応する主なSDGsゴール
4-①	森林の適切な整備・保全	森林の多目的機能等を維持・向上するために、植栽、下刈り、間伐等によって森林を育てる整備・保全の促進に努めます。	  
4-②	木材利用の促進	森林循環（伐 ^き って、使って、植える）することで、適切に管理された森林の増加につながるよう、木材利用の推進に努めます。	   

施策の指標

施策 No.	施策の指標	現状値 (令和2年度)	前期基本計画の将来値 (令和8年度)
1-①	実質化された人・農地プラン策定地区	0地区	1地区
1-②	認定農業者数	230件	245件
1-③	新規就農者数	4人	7人
2-①	有害鳥獣による農作物被害額	2,516千円	1,761千円
2-②	すいかの里生産支援奨励金対象栽培面積	1,491.5ha	1,500ha
2-③	北総中央用水受益面積	237ha	242ha
2-④	すいかまつり、産業まつりの来場者数	すいかまつり:中止 (令和元年度15,000人) 産業まつり:中止 (令和元年度7,500人)	すいかまつり 5,000人* 産業まつり 5,000人*
3-①	農地の利用集積面積	292.6ha	380ha
3-②	農用地面積	2,054ha	2,054ha
3-③	共同活動組織数	7	7
3-④	農地権利移転に関する公正かつ迅速な処理	33件	公正かつ迅速な 処理に努める
3-⑤	農地転用規制に関する公正かつ迅速な処理	49件	公正かつ迅速な 処理に努める
4-①	森林経営計画対象森林面積	6.48ha	12ha
4-②	森林再生面積	0ha	6ha

※感染症対策として来場者数を制限した目標設定となっています。今後の状況を注視し、目標値の見直しを検討していきます。





立地の良さを活かした 活力ある商工業振興

現状と課題

本市の商業は、幹線道路沿線に集積された大・中規模小売店舗や地元小規模店舗が、地域経済を支えています。商業統計調査等によれば、本市の卸売・小売業者の年間商品販売額は大幅な減少はしていないものの、事業者数に減少がみられ、小規模な商店が廃業している状況があると考えられます。今後の地域活性化のために新たな企業誘致は重要ですが、商工業における担い手の減少などの課題解決に取り組み、市内の企業を支援していく必要があります。

本市の工業は、成田空港に近い好立地ということもあり、2つの工業団地の企業立地率が100%となっています。今後、成田空港の機能強化に伴い、企業のニーズはますます高まることが想定され、更なる誘致に向けた施策や都市基盤整備の促進が必要です。

近年のICTの発展に伴い、リモートワークの導入や企業の多拠点化など、産業の在り方に大きな変容が訪れており、郊外への事業展開が加速することが予想されます。本市としても、ICT環境や交通環境の充実を図っていく中で、企業にとって利便性の高い地域であることをPRしていく必要があります。

また、新型コロナウイルス感染症の流行により、人の移動や流通が停滞した経験から、感染の再拡大など、今後想定される危機において企業が抱えるリスクを改めて考え、支援の在り方を検討していく必要があります。

施策の方向性

市内事業者を支援するとともに、創業や事業承継を支援により促進し、地域の活性化を図ります。また、企業誘致を継続することにより、市内の雇用創出を図ります。

施策の展開

1 企業誘致の推進

施策No.	主な取組	取組の内容	施策に対応する主なSDGsゴール
1-①	企業進出の促進	本市の特性を活かし、周辺環境との調和を図りながら、企業誘致制度及び企業等立地サポート制度を活用し、支援することで企業進出の促進を図ります。	 
1-②	企業誘致に関する相談・調整機能の充実	進出を検討している企業に対して、その相談窓口となり、関係各課との協議及び関係機関との調整を行い、企業進出促進を図ります。	 

2 経営の安定化

施策No.	主な取組	取組の内容	施策に対応する主なSDGsゴール
2-①	融資制度等の充実	市内商工業者の経営改善を支援するために、中小企業資金融資制度の周知を行い、その活用を促進します。	 
2-②	経営安定化の促進	経営基盤の充実・強化を図るために、設備投資、生産性向上、人材育成、事業承継などの取組を支援します。	 

3 商工業の活性化

施策No.	主な取組	取組の内容	施策に対応する主なSDGsゴール
3-①	商工会との連携	商工会と連携し、商工業の振興、地域の活性化などを促進します。また、小規模事業者の経営発達支援や事業継続力強化支援に取り組みます。	  
3-②	起業・就労の促進	商工会や地域金融機関等と連携し、創業支援体制の強化を図ります。 また、ハローワーク等と連携し、就業機会の創出や情報収集の発信等を行い、就労を支援します。	  

施策の指標

施策No.	施策の指標	現状値 (令和2年度)	前期基本計画の将来値 (令和8年度)
1-①	工業団地企業立地率	100%	100%を維持
1-②	市街化調整区域における立地企業への奨励金交付件数	0件	3件
2-①	貸付件数（融資実行件数）	81件	100件
2-②	先端設備等導入計画認定数	2件	10件
3-①	創業支援セミナー受講者数	13人	20人
3-②	事業承継相談会、各種就労セミナー等の開催	17回／年	19回／年





施策3 自然と農を活かした観光まちづくり

現状と課題

本市には、スイカロードレース大会やすいかまつりなどのイベントがあり、毎年10万人ほどの観光客が訪れています。しかし、まちの活性化に結びつく消費は限定的であり、地域資源を滞在型の観光に活かしていくことが課題です。また、成田空港に隣接する本市は、外国人が通過・滞在する機会に恵まれており、インバウンド観光の展開を検討することが重要です。その一方で、新型コロナウイルス感染症拡大のような状況下において、世界的に長期の移動制限がかかることも考えられることから、近隣地域からの観光（マイクロツーリズム^{※28}）の展開を検討することも必要です。

観光振興に向け、観光協会を中心として情報発信やイベントを推進し、必要に応じて広域連携を図るなど、展開を検討していく必要があります。

また、本市の貴重な歴史資産である旧岩崎家末廣別邸とその隣接地を連携させ、一体的に活用を図ることで、富里市独自の「農」に由来する価値・魅力を発信し、交流人口の拡大を図るため、富里市観光・交流拠点施設「末廣農場」の整備をしたことから、着地型観光^{※29}の拠点として活用していく必要があります。

施策の方向性

本市初の観光・交流拠点施設「末廣農場」から、本市の農・自然・歴史・文化の魅力を発信し、観光入込客の滞在時間の延伸に取り組みます。また、本市だけでなく広域的な観光に取り組むとともに、成田空港に近接する強みを活かしたインバウンド観光を促進します。

施策の展開

1 観光プロモーション活動の強化

施策No.	主な取組	取組の内容	施策に対応する主なSDGsゴール
1-①	観光プロモーション活動の充実	四季折々の農産物や見どころなどの市の魅力を発信し、観光客を誘致するため、物産展などを通じたPRを行います。また、SNS等を活用し、富里の魅力を広く発信します。	

※ 28 マイクロツーリズム：自宅から1～2時間圏内の地元や近隣への短距離観光のこと。

※ 29 着地型観光：旅行者の受入地域で開発される観光プログラムのこと。観光客が現地集合、現地解散するこれまでの観光とは違ったスタイルの観光方法。

2 地域資源の発掘・磨き上げと活用

施策No.	主な取組	取組の内容	施策に対応する主なSDGsゴール
2-①	観光イベントの開催	年間を通じてにぎわいをつくり、更なる観光客を誘致するため、イベントを開催します。富里市で初めてとなる観光・交流拠点施設「末廣農場」で地域資源を活用したイベントを通年実施するほか、市民主体の観光イベントを支援し、新たな観光資源を創出します。	
2-②	富里ブランドの創出	富里の農畜産物で作られた商品など、富里を代表するふるさと製品の充実を図ります。また、富里が誇る農業や自然に関連した体験メニューを創出します。	

3 観光客に魅力ある地域づくり

施策No.	主な取組	取組の内容	施策に対応する主なSDGsゴール
3-①	受入体制の強化	観光人材の育成のほか、市内に点在する資源をつないだ観光ルートの検討、案内板や無料Wi-Fiの整備を図り、来訪者を地域一体でもてなす観光地づくりを図ります。	
3-②	本市初の観光・交流拠点施設「末廣農場」の展開	旧岩崎久彌末廣農場別邸公園と連携し、本市初の観光・交流拠点施設「末廣農場」の一体的な活用を図り、岩崎家由来の歴史的背景等をガイドします。また、四季折々の「旬」を感じることができる地域の農業や自然を体験できる施設、店舗等への観光を促進します。	 



末廣農場外観イメージ





施策の指標

施策 No.	施策の指標	現状値 (令和2年度)	前期基本計画の将来値 (令和8年度)
1-①	観光プロモーションの実施件数	5件	累計25件
	SNS を活用した情報発信回数	103回	累計500回
2-①	イベントの開催件数	0件	累計25件
2-②	富里市ふるさと産品推奨品数	21品	累計26品
	新たな体験メニューの件数	0件	累計3件
3-①	観光客受入体制強化のための事業実施件数	0件	累計5件
3-②	観光・交流拠点施設「末廣農場」の来場者数	—	329,000人
	観光・交流拠点施設「末廣農場」の売上高	—	300,700千円
	周辺観光施設（乗馬クラブ）の観光施設入込客数	—	1,700人

